

和み

第8号 2008.3

発行:滋賀県立リハビリテーションセンター
〒524-8524 守山市守山5丁目4-30

(成人病センター内)

TEL:077-582-8157 FAX:077-582-5726

HP:http://www.pref.shiga.jp/e/rehabili/

第2回滋賀県連携 リハビリテーション学会開催!!

第2回滋賀県連携リハビリテーション学会研究大会が平成19年12月9日にピアザ淡海にて無事終了しました。まずご協力ならびにご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。

さて、今回は「共に暮らす地域社会」～その人らしさの相互理解～をテーマとして、専門職のみならず当事者の方やそのご家族、またその方たちと共に地域で暮らす方々にもご参加いただけるよう企画いたしました。

基調講演には「誰もが安心して住み続ける社会を目指して」と題して澤村誠志先生をお招きし、また滋賀県障害者社会参加推進センター共催のシンポジウムとして「共に暮らす地域社会」～私たちからの提言～、そして26題の一般演題発表が行われ、第1回の開催以上に参加者も多く約350名の参加となり、活発な討論が行われました。

今後、さらなる連携の強化を図るため、これを期に相互理解を一層深め、急速な社会ニーズの変化に対応したリハビリテーション提供体制を構築するためにも大変有意義な研究会であったと思います。

(滋賀県連携リハビリテーション学会小委員会委員長 宇於崎 孝)



基調講演の様子

シンポジウム



医療制度はどう変わる?

医療費はどうなるの? 会計はどうなるの?

平成20年4月から医療制度、健診のシステムが大きくかわります。また、診療報酬についても2年に1回の大幅改定があります。みなさんにも直接関わるところがあると思います。ぜひご確認ください。

診療報酬（医療行為の価格）の変更について

患者さんから見て分かりやすく、患者さんの生活の質（QOL）を高める医療を実現する視点として、①医療費内容の情報提供 ②わかりやすい診療報酬体系 ③生活を重視した医療 等があり、これらをもとにした改訂があります。また後期高齢者の診療報酬についても、地域での暮らしを支える医療および地域医療連携が重要視されます。一部変更だけでなく、新規で診療報酬に加わってきたものもあります。今回の改定では、『患者さんが治療に主体的に参加できること。』も大きな目的のひとつになっています。

平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まります。

月ごとの窓口負担や支払う保険料は所得に応じて異なります。詳しくは、各都道府県の広域連合又は市町の窓口にお問い合わせください。

75歳以上の方はすべて今加入している国民健康保険、健康保険から、「後期高齢者医療制度」に加入することになります。

新しい制度のポイントとしては、75歳以上の方、一人ひとりに被保険者証を交付されます。保険料を能力に応じて負

担することになります。高齢者の方々は、皆、負担能力に応じて公平に保険料をご負担していただくことになります。また原則として、都道府県内で、同じ所得であれば同じ保険料になります。医療機関の窓口では「現行の老人保健制度と同様、かかった費用1割（現役並み所得者の方は3割）」を医療機関の窓口を支払っていただきます。また、窓口負担は、月ごとの上限額が設けられます。医療機関に入院された方については、現行の老人保健制度と同様です。

40歳から74歳の特定健康診査 メタボに注目

平成20年4月から特定健康診査・特定保険指導がスタートします。これまでの基本健康診査に代わる健診で、40歳～74歳の人を対象に医療保険者（保険証の発行機関。市町の国民健康保険や企業の健康保険組合、共済組合など）が行います。

これまでは、病気の早期発見・早期治療につなげることが主な目的でしたが、新しい健診では、さらに、生活習慣病の原因となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）にも注目し、病気になる前に、生活習慣の改善につなげていきます。早期発見のためにも、ぜひ該当する年齢の方は健診を受けましょう。（みやした）

訪問看護ステーション

今回私は訪問看護ステーションへ取材に行ってきました。

Q1 訪問看護ステーションは何をするところですか？

保健師・助産師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士がご家庭を訪問して、療養上のお世話や診療の補助を行っています。入浴や排泄など日常生活の援助だけでなく、精神・心理的なケアや在宅リハビリテーション、緊急時の相談や必要時訪問など24時間対応できる体制をとっています。

Q2 どのような方が対象ですか？

介護保険・医療保険のどちらでも訪問看護サービスを受けられます。乳幼児から高齢者まで年齢は問いません。

Q3 サービスを利用するにはどのようにすればいいですか？

介護保険でサービスを受けるには、まず要介護認定の申請を行う必要があります。審査の結果、要支援や要介護の認定がおりたら、担当のケアマネージャーと相談してください。また医療保険でサービスを受ける場合は、かかりつけ医にご相談ください。

普段病棟勤務しかしたことのない私が、今回初めて外へ出ました。実際に訪問先のお宅にも同行させていただきましたが、利用者さんは訪問看護師がくるのを心待ちにしておられました。住み慣れた自宅で家族みんなの中でどのようにいきいきと暮らしていくか、それを一緒に考え支えていく訪問看護の役割は今後ますます大きくなっていくと思えました。今回取材に応じたくださった皆様、ご協力ありがとうございました。(ほりえ)
(協力 社団法人滋賀県看護協会 訪問看護ステーションなごみ)



1月より滋賀県立成人病センターリハビリテーション科に、新しく「相良 亜木子」先生が赴任されました。

先生より一言

まだまだリハビリテーションについて修行中の未熟者。皆さんが私の先生です。よろしくお祈りします。



外来診察の案内

月	火	水	木	金
川上 吉田	川上 相良	新里	川上 吉田	吉田

お問い合わせ：077-582-9710

地域リハビリテーション啓発DVD作成しました!!

脳卒中になっても・・・

～地域でいきいきと暮らすために～

実際の医師・セラピストが、ドラマに挑戦!!
リハビリテーションの流れをわかりやすく紹介します。

問い合わせ：リハビリテーションセンター 077-582-8157



知ってた? しっとこ♪ ユニバーサルデザイン

第3回淡海ユニバーサルデザイン賞(施設部門) セブン-イレブン大津仰木の里店

平成19年11月15日に第3回淡海ユニバーサルデザイン賞の表彰式が行われ、施設部門でセブン-イレブン大津仰木の里店が受賞し、今回、取材に行ってきました。

誰もが利用し、生活に身近な存在となっているコンビニエンスストア。この大津仰木の里店は、セブン-イレブンにおいて新しい店舗形態としての店舗となりました。

この地域はベッドタウンであり、ファミリー層や高齢者を抱える世帯が多いことが出店の経緯となったとのこと。

まず、お店に入って陳列棚の通路の広さが目に入りました。車椅子でも狭さを感じることなく通れる広さとなっています。人がよく通ったり混雑しがちなドリンク類の前の通路は172cmとかなりの幅があり、快適に買い物ができるようになっています。

また、店内トイレも車椅子でも入れるのはもちろんのこと、手すりも両側に設置されています。洋式便座のトイレと男性用と2つ備えられており、かなり広い印象を受けました。コンビニのトイレというところかなり狭く使いにくそうというイメージがありましたが、これなら車椅子の方も気軽に使用できそうです。

それ以外にも、ペットをつないでおける専用のスペース(水道もついています)や歩道から店内入り口までの点字ブロック、車輪などが入らないような目の細かい溝ぶたなどあらゆるところに「使いやすさ」が感じられました。

今後セブン-イレブンでは狭い店舗でも如何にしてたくさんの商品を置くか、という店の都合ではなく、お客さんにとっての利用しやすさを考えた店舗づくりを目標として出店していくそうです。(ばくPT)



滋賀県内のちょっとリハビリ ご案内

日時・場所	タイトル・内容
H20年4月20日(日) 10:00~15:00 野洲文化ホール	「解剖学から臨床理学療法への展開」 吉尾 雅春氏 (千里リハビリテーション病院 副院長) 参加料：1000円 参加締切：4月11日 申込み：ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 必ずメールにて、件名には、「研修会申し込み」とご明記ください。申し込んでください。

編集後記 (今回は編集委員全員で編集後記です。)

- わきあいあいと楽しく「なごみ」づくりに参加でき、あっとい間の一周年でした。(ほりえ)
- 「ユニバーサルデザイン」という言葉はまだ一般的には認知度は低いですが、知らず知らずの間に身近な生活に溶け込んできていることが印象的でした。(ばく)
- これからもちよっとした「なごみ」や、ハッとした「なごみ」を発信できたらいいな☆(わたなべ)
- この編集会議、メンバーが美人揃いで・・・いつもテンション上がりっぱなしでした。次号もさらにバージョンアップした「なごみ」を期待してください!! (みやした)
- 和みを通じていろんな出会いがありました。皆さんのおかげで8号まで発行できたことに感謝です。また、今後も皆様にタイムリーな話題を提供していきます。(うめい)

